

「釜石の奇跡」を生んだ防災教育

3.11を学びに変える

■釜石の防災教育と避難三原則

●釜石市の防災教育授業

小学校		
1.2年	算数	長いものの長さたんい
	例題	「津波の高さは釜石湾で3mになる。3mは何cm?」
3.4年	社会	わたしたちの市はどんな所
	内容	避難場所や避難経路、石碑などの確認
5年	国語	目的に応じた伝え方を考えよう
	例題	「津波がきたらどのような内容のニュースで伝えるでしょうか?」
6年	理科	大地のつくりと変化、地震による大地の変化
	内容	地震の仕組みと被害の様子を考える
中学校		
1.2.3年	公民	わたしたちの暮らしと現代社会
	内容	災害時、高齢者や年少者を助けることが必要であることを教える

●釜石市の防災体験事例

活動項目	概要
①防災マップづくり	市内会長の案内で、学校周辺の安全な場所をマップ化して配布
②救急搬送	釜石市消防署協力で、救急搬送の注意点と方法を体験
③応急処置	日赤釜石地区安全奉仕団協力で、三角巾等を用いた応急処置法の体験
④水上救助	市営プールで、背後から救助する方法
⑤炊き出し	釜石市赤十字奉仕団など4団体の協力で、大釜を用いて炊き出しの体験
⑥防火練習	釜石消防団6分団協力で、初期消火の重要性やバケツリレーを体験
⑦両石地区フィールドワーク	両石町内会長から「つなみてんでんこ」を語り継ぐことの大切さを学習
⑧片岸地区フィールドワーク	過去の津波の高さを再確認し、竹と毛布による担架づくりの体験
⑨風水害	盛岡気象台の出前講座で、風水害の危険性を学習
⑩海難救助	釜石海上保安部協力で、海難救助時のロープの結び方や心肺蘇生法の学習



■避難三原則の検証

避難中の様子 (避難三原則③)

現在の避難道(2018.9.3)

高台移転した釜石東中と鵜住居小(2018.9.3)

被災時の釜石東中 (避難三原則③)

被災時の鵜住居小

最終避難場所 (避難三原則②)

第二避難場所 (避難三原則②)

第一避難場所 (避難三原則①と②)